

トピックス

■ 生物多様性の保全（保護林と緑の回廊）

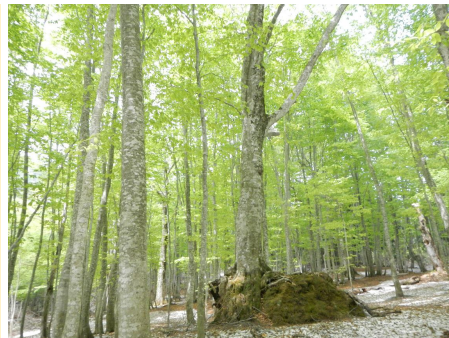
国有林内の森林生態系や希少な野生動植物を将来にわたって保護・管理していくため、「保護林」を設定するとともに、動植物の個体群の交流を促進して、種の保全や遺伝的な多様性を確保するため、**保護林を連結してネットワークを形成**する「緑の回廊」を設定しています。

保護林の種類と指定箇所等

- **森林生態系保護地域** **8箇所 119,600ha**
気候帯又は森林帯を代表する原生的な天然林を保護・管理。
世界自然遺産白神山地のブナ林等が含まれる。
- **生物群集保護林** **16箇所 77,721ha**
地域固有の生物群集を有する森林を保護・管理。
- **希少個体群保護林** **71箇所 2,293ha**
希少な野生動植物の生息・生育に必要な森林を保護・管理。

緑の回廊

5箇所、総延長 900km、面積 約18万ha



保護林の詳細はこちら
https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/policy/business/management/hogorin_00.html



■ 山地災害発生時の初動対応

山地災害が発生した（発生したおそれがある）場合には、早期に被害状況を把握するため、**ヘリコプターによる上空からの調査**に加え、地上からは**国有林防災ボランティアの協力やドローン等も活用**して効率的な調査を実施します。



ヘリコプターによる調査



ドローンを活用した調査
（最上支署：山形県新庄市）



国有林防災ボランティアによる調査
（由利署：秋田県由利本荘市）

■ 国産材の安定供給への貢献

国産材需要の動向、民有林からの供給など、**地域ごとの状況を踏まえ、国有林材を供給**します。

製材工場等との間で木材の計画的・安定的な供給に関する協定を締結し、必要とされている木材を供給する「**安定供給システム販売**」を推進しています。

間伐などにより得られる木材を安定的に供給する体制を整え、地域の活性化に貢献していきます。



高性能林業機械による木材生産

東北森林管理局の取組

- 東北森林管理局ホームページ
<https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/index.html>
- パンフレット「東北の国有林 令和7年度東北森林管理局の取組」
<https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/topics/attach/250415.html>



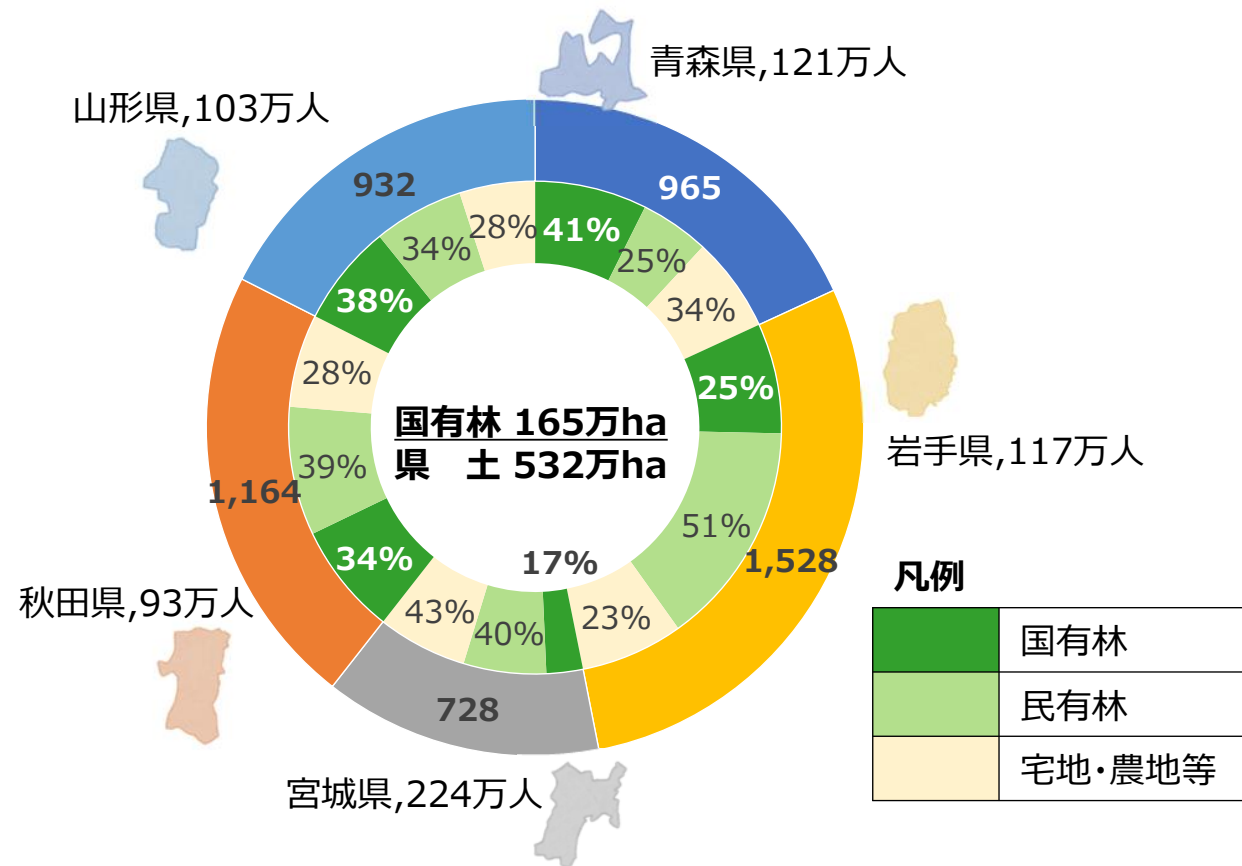
東北森林管理局のあらまし



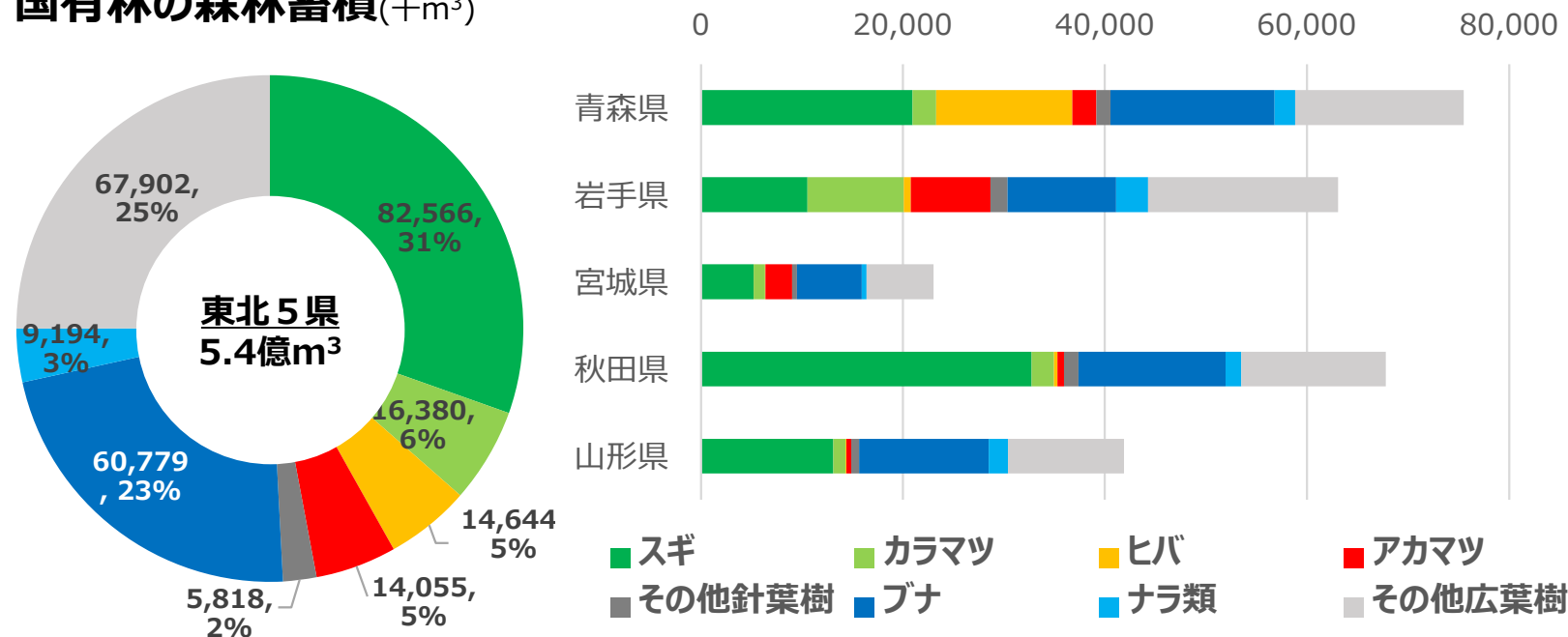
東北森林管理局の概要

- 東北森林管理局は、青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県の5県にまたがる国有林野を管理経営しています。
- 5県の森林面積は、372万haと県土面積532万haの70%を占めており、さらに、**国有林は森林面積の44%に当たる165万ha（県土面積の31%）**となっています。
- 津軽・下北半島を中心に**青森ヒバの天然林**、秋田県北部を中心に**秋田杉の天然林**、奥地脊梁山地などには**ブナ・ミズナラなどの天然広葉樹林**が広く分布しています。

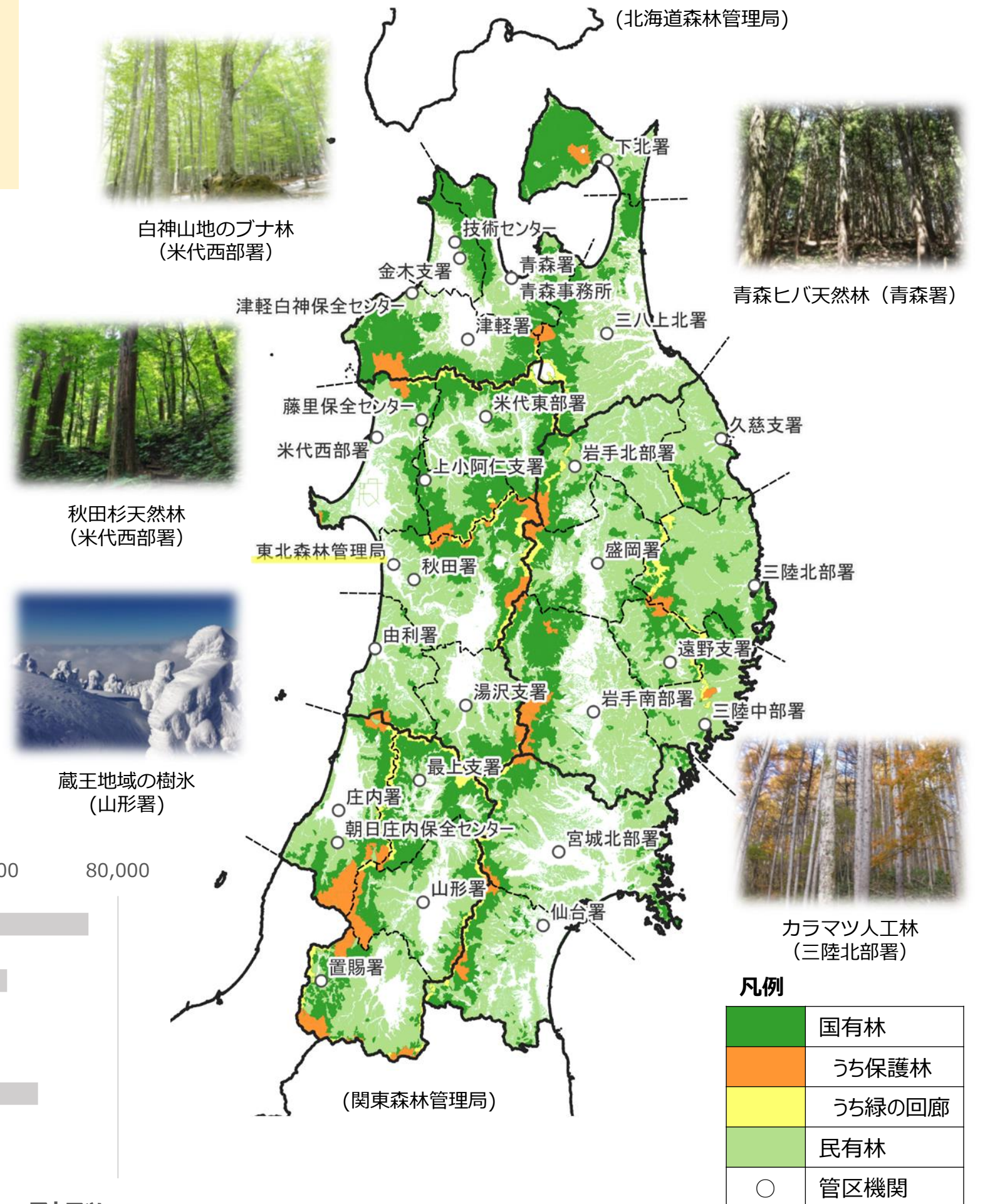
■ 東北5県の県土面積(万ha)に占める森林の割合



■ 国有林の森林蓄積(千m³)



東北森林管理局の管内図



出典：森林面積：林野庁「森林資源の現況（令和4年3月31日現在）」
 森林蓄積：東北森林管理局「令和6年事業統計書（令和5年度版）」
 人口：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（令和6年1月1日現在）」